



APRICOT2000報告

平成12年 4月27日

IPアドレスAS番号割当検討部会・副査

前村昌紀

maem@nic.ad.jp

APRICOTとは(1)



Asia Pacific Regional INTERNET Conference
on Operational Technologies

年一度2月ごろにAP地域の諸都市で開催

APRICOT2000

- 2/28～3/2
- 韓国・ソウル Sheraton Walker Hill
- KRNIC, NCA(National Computerization Agency)を
初めとする韓国業界団体が共催
- APRICOT2001はマレーシアで開催予定

APRICOTとは(2)

開催されたセッション

- チュートリアル(有料)
- BOF(Birds-Of-a-Feather)セッション
 - IX, ICANN
- AP* ミーティング
 - (AP-star) – APNG, AP-TLD, APIA
- APNICセッション
 - SIGs (Special Interest Groups)
 - NIRミーティング

APNIC総会

- APRICOT会期後の金曜日開催

ご報告の内容

特にAPNIC関連, IPアドレス割り当て関連のセッションに関して

- JPNICからの提案活動
- APNIC総会, NIRミーティング
- <http://www.apnic.net/amm2000/>

他のセッションに関しては、、

- AP-TLD関連はiDN報告にて
- ICANN関連はICANN報告にて

APNIC SIGs

Routing SIG

近藤邦昭氏

- Phillip Smith - Cisco Systems

DNS SIG

- Mathias Koerber - SingTel

IPv6 SIG

- 加藤 朗氏 - WIDEプロジェクト

Address Policy SIG

江面祥行氏, 廣海緑里氏, 前村

- 荒野 高志氏 - JPNIC IPwg主査, ICANN AC

PGP and the RIPE database SIG

- Joao Damas - RIPE NCC

Routing SIG

JPNICからの提案

IRR Scalability

- 近藤邦昭氏
- JPNICのIRR研究会での検討がベース
- グローバルコーディネーションの必要性を発表

Address Policy SIG

概要

オープンでボトムアップなポリシ策定

- RIR(Regional Internet Registry)とICANNの間で交わされた覚書 (MoU - Memorandum of Understanding) に基づいた開催

APNICからのポリシ案だけでなく、メンバーからも提案可能

IP-WG主査, ICANN ACメンバーの荒野氏がチェアを

Address Policy SIG

JPNICからの提案(1)

129簡易割り当て手順

- 江面祥行氏
- 煩雑さ解消には賛成意見が多いものの、審議情報収集省略は不可能、簡易収集方法は正式手順と大差なしとして合意には達しなかった

審議基準の統一大原則の策定

- 廣海緑里氏
- 審議担当者, IR間の審議基準のバラツキを防ぐための大原則策定を提案
- 大原則制定の必要性に関して賛成意見多かったが、内容に関して継続検討が必要

Address Policy SIG

JPNICからの提案(2)

APNIC DBにおける個人情報の取り扱い

- 前村
- 個人の住所, 電話番号などの個人情報がAPNIC DBにおいて保護されるべきであるという提案
- 概ね合意を得られた

Address Policy SIG

その他合意に至った提案

classA割り当て

- RIPE, ARINでの実績を元に標準手順で割り当てを開始する

アドレスリース概念

最小割り振りサイズを /19から/20へ変更

ネームベースWebホスティング(HTTP1.1問題)

- 強制しないが強く推奨

Address Policy SIG

継続検討となった提案

CATVなど常時接続サービスに対する大きなサイズの割り当て

- RIPE, ARINのケースを調査しさらに検討を要す

広告されていないswamp領域アドレスの返却要請

- 考え方は非常によいが実際的には難しい

NIRミーティング

NIR(National Internet Registry)担当者と
APNIC担当者によってNIR向けポリシーに関する
議論を行う

KRNIC(韓国), CNNIC(中国), TWNIC(台湾),
APJII(インドネシア), JPNIC

議論

- NIRに対する割り振り方法の変更提案あり
 - 追加割り振り時精査からアロケーションウィンドウの導入へ
- JPNICのIPv6 sTLA割り振り手順を紹介
 - 概ね好感触を得た

APNIC総会 – 概要

3/3(土)終日にて実施

APNIC Annual Member Meeting

決算, 予算, 事業計画の報告

重要案件の決議, EC (Executive Council) 6名
のうち3名の改選に関して投票

そのほか関連する発表

APNIC総会 – ハイライト

しっかりとした事業計画

Address Policy SIGに関して同意事項の確認

- 素早い施策実施が期待される

ARIN,RIPE-NCCに加え、立ち上げ中の
Afrinic(アフリカ地域), LACNIC(南米, カリブ地
域)の準備状況の発表が行われた

- 既存3RIRにおいても協力関係強固に

まとめ



- IPアドレス割り当てポリシー策定に民主的決定プロセス導入
 - 技術的事項に関しても会員間で議論して進める体制が
 - 事業計画の洗練化
 - ICANN始動とともにRIRの体制も強固に
- 新千年紀にふさわしい隔世の感を起こさせる内容
- それを象徴する新しいAPNICロゴ

ご静聴ありがとうございました

平成12年 4月27日

JPNIC事務連絡担当者会議
APRICOT2000報告

IPアドレスAS番号割当検討部会・副査
前村昌紀
maem@nic.ad.jp

さて、われわれは何をすればいいのでしょうか ...



平成12年 4月27日

JPNIC 事務局

Yoshiko Okazaki Chong

yoshiko@nic.ad.jp

審議基準について

割り当てサイズ

CATV

バーチャルホスティング

ADSLなど

割り当てサイズ

割り当て審議時には一年後までの計画は必要だが、その分全ての割り当てが承認されるとは限らない。それまでの実績やプラン内容、計画されたアドレスサイズなどいろいろな要素から決定される。

CATV、ADSLなどの場合(1)

一顧客に技術的な理由なく複数のグローバルアドレスを割り当てることは認められない。

一顧客に一固定アドレス、または DHCP で一個の割り当てはかまわない。

審議時には顧客リスト等の提示が求められる。

CATV、ADSLなどの場合(2)

一顧客に /30,/29など /32以上の大きさを割り当てる必要がある場合には技術的理由の説明が必要となる。(サーバを建てるなど)

このような場合はインフラとしてではなく、ユーザ割り当てとして割り当て報告を出さなければならない。

バーチャルホスティング

HTTP/1.1 への移行が推奨される。
もし、どうしてもHTTP/1.1で約束したサービスが実現できないなどの理由があった場合は ある程度の大きさならアドレスベースの使用は容認される。
アドレス使用の根拠となる資料の提出が必要。

特殊ケース

ISPがイベント用などにアドレスをプールしておき、毎回違ったネットワークを構築するような場合にはそのISPのインフラではなく、顧客割り当てという扱いになる。

Hostmasters

レジストリにおいて、割り振り/割り当てをするためにネットワークを分析し、限りある資源であるIPアドレスが有効に使用されているか、AS番号は本当に必要かななどの判断をする人たち。

Hostmaster Clinic

APRICOTでは APNIC Hostmasterと APNIC会員がIPアドレスやAS番号の割り振り/割り当てポリシーについて直接話し合う Hostmaster Clinic が個別に設けられる。

Hostmaster Clinic

JPNIC Hostmaster も APNIC Hostmaster とさまざまな問題について話し合った。

このような機会を持つことにより、整合のとれたポリシ運用ができるようになる。

Hostmaster Clinic

APNIC はこのネットワークアドレッシングの評価を「hostmaster が十分理解したところで判断する」と言いきっている。

そのために JPNIC も APNIC と整合をとるが、必要情報を特定したり限定することは難しい。

Hostmaster

JPNIC の Hostmaster も日々変わって行くインターネットの技術、サービス、需要を学ぶとともに限りある資源であるインターネットの資源をいかに有効に、また公平に利用することができるかを考えて努力している。

審議活動につきましては
いろいろとお手数をおかけ
すると思いますが、
これからも ご理解と
ご協力をお願いいたします。